

未来にまるっ!

— できることからコツコツと —

自由民主党神奈川県第13選挙区 支部長

まるた こう一郎



【ごあいさつ】

こんにちは。2025年は大阪万博開催の年ですが、その後は、いよいよ2027年上瀬谷での花博（国際園芸博覧会）が待っています。花博開催跡地には、2030年代にテーマパークを含む開発計画もあります。上瀬谷開発は、隣接する大和・綾瀬発展の起爆剤にもなりますが、足元では多くの課題があります。花博開催に向けた交通インフラの確保・各国の誘致・機運醸成も道半ばです。

大和・綾瀬では、厚木基地の米軍艦載機移駐から7年が経ち、国からの予算確保とその活用にこれまで以上の知恵が必要です。

隣接自治体との連携を広げ、開発のインパクトをより大きなものとするためには、外国人を含む来場者をターゲットとした名産品の開発、大和・綾瀬自体の魅力向上とアクセス向上による地域経済の発展策が今後求められます。商工団体を始め多くの組織・個人が地域の開発のアイデアを持っています。それを形にし、国に届け、具体化していくことが今後求められます。

地域の方と連携し、「議席がなくてもできること」コツコツ、やっぺまいます。

【まるた'S フォト】



齋藤健(前経済産業大臣)へ地元経済についての要望活動



あかま二郎(衆議院議員)へ地元からの要望書を提出



そのほかにも地域のイベント等に参加をさせていただきました

2025年注目トピック：SNS犯罪

海外では、未成年者のSNS利用を制限する動きがあります。我が国でも小学生の96%がインターネットを利用し、約半数がスマホを利用する中で、児童ポルノ・児童買春・闇バイトの入り口ともなりうるSNS利用のあり方については早急な対策が求められます。一方でデジタル時代に、利用制限には慎重な意見もあります。現在は、プラットフォームによる対策・教育啓発活動・サイバーパトロール・政府による注意喚起が取られています。

また、SNSは、真偽を含め匿名発信者による情報の「質」の担保ができないこと、検索履歴などから利用者の関心に沿った情報が表示されるエコチェンバーによって、情報の偏りが増幅されるリスクが高いことから、偽情報の拡散・誹謗中傷によって、個人の権利侵害・企業活動の妨害につながりやすく、近年は選挙結果にも影響するなど民主主義の根底を揺るがすものともなっています。

日進月歩のSNS犯罪に対して、数ヶ月から数年を要する法改正では対応できません。SNS上の犯罪行為を特定・抑止する技術や権利関連法令に精通した人材からなる「SNS裁判所」を準司法機関として設置し、専門性・迅速性・実効性を担保することも一案ではないでしょうか。

お知らせ～information～

大和市議会議員中村一夫『拡大市政報告会&意見交換会』

2月16日(日)13:40～ 桜丘学習センター(103講習室)

※「まるたこう一郎」がゲストスピーカーとして登壇いたします。

まるた こう一郎(丸田 康一郎)

自由民主党神奈川県第13選挙区 支部長

神奈川県出身。39歳3児の父。

サラリーマン家庭で育つ。高校時代は3番サード。俳句甲子園準優勝。

東京大学・コロンビア大学院卒。経済産業省・総理官邸で15年。

官邸時代は毎朝10キロジョギング。Xで1日1句発信中！

【まるたこう一郎事務所】

〒242-0016

神奈川県大和市大和南1-14-3

中丸ビル201

TEL:(046)264-5666

FAX:(046)259-8711

応援のお願い

まるたこう一郎の政治活動を応援いただける方を募集しています。後援会への入会やポスター掲示、チラシのポスティング等にご協力いただける方は事務所までご連絡ください。

まるたこう一郎の活動は     からもお覧いただけます

